

アンケートご協力をお願い

日頃から、本市の高齢者保健福祉行政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

横浜市では、横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画の改定に際し、3年に1度、ケアマネジャーの皆様の御意見をお伺いする調査を実施しています。

この調査の結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料となりますので、業務ご多用のところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨を御理解いただき、御協力を賜りますようお願いいたします。

調査の回答については、12月8日(月)までにご回答くださいますよう、併せて御協力をお願いいたします。

なお、調査報告に関する秘密が保持されることと、個人を特定されることはなく、サービスごとの横浜市全体の集計結果を公表する予定であることを申し添えます。

あなたご自身のことについて、お伺いします。

問1 あなたの性別・年齢をお選びください。

〔性別〕（○はひとつ）※選択することに違和感がある場合は回答不要です。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

〔年齢〕あなたの年齢（令和7年10月1日現在）をお選びください。（○はひとつ）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 20歳未満 | 4. 30～34歳 | 7. 45～49歳 | 10. 60～64歳 |
| 2. 20～24歳 | 5. 35～39歳 | 8. 50～54歳 | 11. 65～69歳 |
| 3. 25～29歳 | 6. 40～44歳 | 9. 55～59歳 | 12. 70歳以上 |

問2 あなたが所属している事業所の法人種類をお選びください。（○はひとつ）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 社会福祉協議会・福祉サービス協会 | 5. 生協・農協等 |
| 2. 社会福祉法人（1.を除く） | 6. 株式会社・有限会社等（営利法人） |
| 3. 医療法人 | 7. NPO法人 |
| 4. 上記以外の社団法人・財団法人 | 8. その他 |

問3 あなたの所属する事業所には、サービス提供事業所を併設していますか。（○はひとつ）

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 併設している | 2. 併設していない | 3. わからない |
|-----------|------------|----------|

問4 あなたの現在の勤め先（事業所の所在地）はどちらですか。（○はひとつ）

- | | | | | |
|--------|---------|---------|-----------|--------|
| 1. 青葉区 | 5. 神奈川区 | 9. 栄区 | 13. 戸塚区 | 17. 緑区 |
| 2. 旭区 | 6. 金沢区 | 10. 瀬谷区 | 14. 中区 | 18. 南区 |
| 3. 泉区 | 7. 港南区 | 11. 都筑区 | 15. 西区 | |
| 4. 磯子区 | 8. 港北区 | 12. 鶴見区 | 16. 保土ケ谷区 | |

問5 あなたは、令和7年10月1日現在、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。（○はひとつ）

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 3. 2～3年未満 | 5. 5～7年未満 | 7. 10年以上20年未満 |
| 2. 1～2年未満 | 4. 3～5年未満 | 6. 7～10年未満 | 8. 20年以上 |

問6 あなたの所属する事業所のケアマネジャー数、及び、ケアマネジャー以外で居宅介護支援関連業務の補助（介護報酬請求事務、給付管理票入力など）に従事している職員数（常勤・非常勤職員問わず）を選択してください。（令和7年10月1日現在）

- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| 1. 5人未満 | 3. 10人以上15人未満 | 5. 20人以上 |
| 2. 5人以上10人未満 | 4. 15人以上20人未満 | 6. わからない |

問7 あなたは、現在の職場（事業所）の労働条件や労働環境に対して、悩みや不満を感じていますか。
（○はひとつ）

1. 感じている

2. 感じていない → 問8へ

問7-1へ

問7で「1. 感じている」と回答した方にお伺いします。

問7-1 労働条件や労働環境のどこに悩みや不満を感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 職場での人間関係がよくない | 12. 労働時間が長い |
| 2. 人手が足りない | 13. 福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、事業所の構造に不安がある |
| 3. 仕事内容のわりに賃金が低い | 14. 雇用が不安定である |
| 4. 有給休暇が取りにくい | 15. 不払い残業がある・多い |
| 5. 身体的負担が大きい（腰痛や体力に不安がある） | 16. 職務として行う医療的な行為に不安がある |
| 6. 業務に対する社会的評価が低い | 17. 工作中的の怪我などへの補償がない |
| 7. 精神的にきつい | 18. 正規職員になれない |
| 8. 休憩が取りにくい | 19. トラブル時に組織として対応してくれるかどうか不安がある |
| 9. 夜間や深夜時間帯に何か起こるのではないかと不安がある | 20. その他（ ） |
| 10. 健康面（感染症や怪我）の不安がある | |
| 11. 労働時間が不規則である | |

すべての方にお伺いします。

問8 昨年1年間（令和6年1月1日～12月31日）の収入をお伺いします。年間収入（賞与及び残業代金等を全て含みます）について、あてはまるものをお選びください。（○はひとつ）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 昨年は働いていなかった | 5. 150万円以上～200万円未満 |
| 2. 103万円以下 | 6. 200万円以上～300万円未満 |
| 3. 103万円超～130万円未満 | 7. 300万円以上～400万円未満 |
| 4. 130万円以上～150万円未満 | 8. 400万円以上～500万円未満 |
| | 9. 500万円以上 |

問9 あなたは、今後、他の職場へ転職することを考えていますか。（○はひとつ）

1. 考えている	2. 考えていない	3. わからない
----------	-----------	----------

問9-1へ

問10へ

問9で「1. 考えている」と回答した方にお伺いします。

問9-1 今後どのような分野への転職を考えていますか。（○はひとつ）

1. 福祉系（介護関係）	2. 福祉系（介護以外）	3. それ以外	4. 未定
--------------	--------------	---------	-------

問9で「1. 考えている」と回答した方にお伺いします。

問9-2 他の職場へ転職することを考えている理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため	8. 法人や事業所の理念や運営のあり方に不満があったため
2. 他に良い仕事・職場があったため	9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
3. 新しい資格を取ったから	10. 定年・雇用契約の満了のため
4. 収入が少なかったため	11. 病気・高齢のため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	12. 結婚・出産・妊娠・育児のため
6. 自分に向かない仕事だったため	13. 家族の介護・看護のため
7. 職場の人間関係に問題があったため	14. その他（ ）

すべての方にお伺いします。

ケアマネジャー業務の担当状況（令和7年10月現在）についてお伺いします。

問10 あなたの勤務形態は、次のうちどれですか。（○はひとつ）

1. 常勤・専従	2. 常勤・兼務	3. 非常勤・専従	4. 非常勤・兼務
----------	----------	-----------	-----------

問11 あなたが担当している利用者数について伺います。担当する利用者や件数がない場合は「0」と記入してください。

	要支援者・事業対象者	要介護者
担当利用者数 (令和7年9月末時点)	人	人

問12 問11の担当利用者数（予防含む）について、最も利用者数の多い区の番号に○をつけてください。（○はひとつ）

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問 13 あなたは、利用者に対して、どのような基準を重視してサービス事業所を紹介していますか。

主なものを2つまでお選びください。（○は2つまで）

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 利用者の自宅から近いかどうか | |
| 2. 利用者・家族が望むサービス内容・プログラムであるかどうか | |
| 3. ケアマネジャーの目から見て、サービスの質が高い事業所であるかどうか | |
| 4. 自分が勤務している居宅介護支援事業所の併設事業所であるかどうか | |
| 5. 介護サービス評価センターの認証を受けているかどうか | |
| 6. 利用者・家族が知っている、又は希望する事業所であるかどうか | |
| 7. その他（ | ） |
| 8. 特になし | |

担当地域におけるサービスの状況についてお伺いします。

問 14 「担当している利用者が最も多い区」で、事業所数もしくは定員など、量的に不足していると感じるサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 訪問介護 | 22. 特定福祉用具販売 |
| 2. 横浜市訪問介護相当サービス | 23. 特定介護予防福祉用具販売 |
| 3. 横浜市訪問型生活援助サービス | 24. 住宅改修 |
| 4. 訪問入浴介護 | 25. 特定施設入居者生活介護 |
| 5. 介護予防訪問入浴介護 | 26. 介護予防特定施設入居者生活介護 |
| 6. 訪問看護 | 27. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |
| 7. 介護予防訪問看護 | 28. 夜間対応型訪問介護 |
| 8. 訪問リハビリテーション | 29. 認知症対応型通所介護 |
| 9. 介護予防訪問リハビリテーション | 30. 介護予防認知症対応型通所介護 |
| 10. 居宅療養管理指導 | 31. 小規模多機能型居宅介護 |
| 11. 介護予防居宅療養管理指導 | 32. 介護予防小規模多機能型居宅介護 |
| 12. 通所介護 | 33. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） |
| 13. 横浜市通所介護相当サービス | 34. 介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム） |
| 14. 通所リハビリテーション | 35. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| 15. 介護予防通所リハビリテーション | 36. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| 16. 短期入所生活介護 | 37. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 17. 介護予防短期入所生活介護 | 38. 介護老人福祉施設 |
| 18. 短期入所療養介護 | 39. 介護老人保健施設 |
| 19. 介護予防短期入所療養介護 | 40. 介護医療院 |
| 20. 福祉用具貸与 | 41. 特になし |
| 21. 介護予防福祉用具貸与 | |

(あてはまるものすべてに○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. サービス提供事業所のパンフレット等の収集 2. サービス提供事業所のホームページを閲覧 3. 地域単位の事業所情報誌等を閲覧 4. 「WAM ネット」の事業所情報を閲覧 5. 「かながわ福祉情報コミュニティ」の事業所情報を閲覧 6. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）からの情報収集 7. 同一区のサービス事業所との定期的な連絡会などに参加 	<ol style="list-style-type: none"> 8. ケアプラン作成に必要な部分のみ、近隣にある特定の事業所に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整 9. サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業所との連絡をとる機会はない 10. ケアマネジャー同士の情報交換・ロコミ 11. 事業所が営業に来るとき 12. 利用者からの情報や意見・要望 13. その他（ ）
--	--

問16 あなたは、小規模多機能型居宅介護（以下、単に「サービス」と言います。）には、どのように対応していますか。もっとも近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. サービス内容を概ね理解しており、適している利用者がいれば積極的に紹介している
2. サービス内容を概ね理解しており、紹介したいと考えているが、近隣にサービス事業所がない
3. サービス内容は概ね理解しているが、特に紹介等はしていない → 問 16-1 へ
4. サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している
5. サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない
6. その他 ()

問 16-1 小規模多機能型サービスの利用に至らない理由としてあてはまるものをお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

- １．サービス内容に適した利用者がいない
- ２．月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる
- ３．他の介護保険サービスとの併用がしづらい
- ４．利用者が使っているサービスを切り替えたくない
- ５．その他（ ）

定期巡回・随時対応型訪問介護看護（地域密着型サービス）についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問 17 あなたは、定期巡回・随時対応型訪問介護看護（以下、単に「サービス」と言います。）には、
どのように対応していますか。もっとも近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. サービス内容を概ね理解しており、適している利用者があれば積極的に紹介している
2. サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない → **問 17-1 へ**
3. サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している
4. サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない
5. その他（ ）

問 17 で「2. サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない」と回答した方にお伺いします。

問 17-1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用に至らない理由としてあてはまるものをお選びください。（あてはまるものすべてに○）

1. サービス内容に適した利用者がいない
2. 月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる
3. 他の介護保険サービスとの併用がしづらい
4. 利用者が使っているサービスを切り替えたくない
5. その他（ ）

すべての方にお伺いします。

問 18 保険外の活動やサービスを組み合わせて作成したケアプランはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1. 通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流） | 9. 生活援助（掃除、洗濯、買い物、調理など） |
| 2. 通いの場への送迎 | 10. 話し相手 |
| 3. 医療機関・福祉施設・役所への送迎 | 11. 訪問による理美容 |
| 4. 医療機関・福祉施設・役所への送迎前後の付き添い | 12. 歯科などの訪問診療 |
| 5. 栄養改善を目的とした配食 | 13. 介護等が必要になった場合の住宅改造 |
| 6. 見守り・安否確認 | 14. 紙おむつの購入 |
| 7. 緊急時の通報システム | 15. その他（ ） |
| 8. ごみ出し | 16. 特になし |

問 19 「担当している利用者が最も多い区」で、今後充実が必要だと思う活動やサービスはありますか。
(それぞれ○はひとつ)

	さらなる充実が必要	充実が必要	あまり必要ない	必要ない
① 通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流）	1	2	3	4
② 通いの場への送迎	1	2	3	4
③ 医療機関・福祉施設・役所への送迎	1	2	3	4
④ 医療機関・福祉施設・役所への送迎前後の付き添い	1	2	3	4
⑤ 栄養改善を目的とした配食	1	2	3	4
⑥ 見守り・安否確認	1	2	3	4
⑦ 緊急時の通報システム	1	2	3	4
⑧ ごみ出し	1	2	3	4
⑨ 生活援助（掃除、洗濯、買い物、調理など）	1	2	3	4
⑩ 話し相手	1	2	3	4
⑪ 訪問による理美容	1	2	3	4
⑫ 歯科などの訪問診療	1	2	3	4
⑬ 介護等が必要になった場合の住宅改造	1	2	3	4
⑭ 紙おむつの購入	1	2	3	4
⑮ その他（具体的に ）	1	2	3	4

問 20 公平で適切なケアプラン作成の観点から、居宅介護支援事業所は、サービス提供事業者から独立している方がいいと思いますか。（○はひとつ）

1. そう思う	3. どちらとも言えない	5. そう思わない
2. ややそう思う	4. あまりそう思わない	

問 21 保険外の活動やサービスに関する情報収集はどのようにしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 区役所や地域包括支援センター (地域ケアプラザ等)からの情報収集	6. ケアマネジャー同士の情報交換・ロコミ
2. 団体のパンフレット等の収集	7. 利用者からの情報や意見・要望
3. 団体のホームページを閲覧	8. その他 ()
4. 地域単位の情報誌等を閲覧	9. 特に行っていない
5. 団体との定期的な連絡会などに参加	

問 22 医療連携について伺います。医療依存度が高い利用者への支援の経験がありますか(対応したことの
ある項目すべて選択してください)。(あてはまるものすべてに○)

1. 人工呼吸器	6. 腹膜透析	11. 末梢点滴
2. 在宅酸素	7. 褥瘡 ^{じよくそう}	12. 吸引
3. 自己導尿	8. インスリン	13. 胃ろう・食道ろう・腸ろう
4. 膀胱留置カテーテル	9. 創傷処置	14. 経鼻経管栄養
5. ストーマ	10. 中心静脈栄養	15. がん末期の疼痛管理
		16. 1～15 の経験はない

問 23 現在、あなたが担当する利用者のうち、訪問診療を利用している利用者数を教えてください。

(○はひとつ)

1. 0人	3. 6～10人	5. 16人～20人	7. 26人～30人
2. 1～5人	4. 11人～15人	6. 21人～25人	8. 31人以上

問 24 かかりつけ医(主治医)との連携状況について教えてください。(○はひとつ)

1. 常に連携している	3. ほとんど連携していない
2. 必要な時に連携している	4. 連携する必要性を感じたことがない

問 24-1 へ

問 25 へ

問 24 で「1. 常に連携している」「2. 必要な時に連携している」と回答した方にお伺いします。

問 24-1 かかりつけ医(主治医)と具体的にどのような連携をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 医療情報(身体状況、疾患、内服情報等)の提供を受けている
2. 認知症の症状や治療等について相談している
3. 介護支援に関する医療面でのアドバイスを受けている
4. 本人の自宅での様子など、日常生活に関する情報提供をしている
5. ケアプランを提供している
6. サービス担当者会議への出席や会議内容を提供している
7. その他 ()

すべての方にお伺いします。

問 25 ケアプランの作成にあたって、医療機関等からの情報収集などを行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 主治医の意見書を入手
2. 意見書を記載した主治医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集
3. 意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集
4. 入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集
5. 往診・受診・通院・入院時に同行
6. 医療相談室MSWを通じた情報収集等
7. 家族を通じて医師に指示を確認
8. カンファレンス
9. その他 ()
10. 特に行っていない

問 26 医療連携を円滑に進めるために工夫していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 連絡ノート等を活用している
2. 電話やメール等でこまめに連絡をとっている
3. 定期的な会議等の場を設けている
4. 在宅医療連携拠点に相談している
5. その他 ()
6. 特になし

問 27 医療機関との連携で困ることがあれば教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 医師といつ連絡を取ればよいかわからない
2. 専門用語が多く理解が困難
3. 退院までの準備期間が短い
4. 医療機関側の介護保険の説明が遅い
5. 主治医意見書の到着が遅い
6. 医療側からの一方的な意見で支援方法が決定され、介護側の意見が考慮されない
7. サービス担当者会議の日程調整が難しい
8. 退院してからの連絡が取りにくい
9. 書類を頼んでも対応が遅い、嫌がられる
10. 個人情報保護で医療的な情報が取りにくい
11. その他 ()
12. 困ったことはない

問 28 在宅医療・介護の相談窓口として各区に設置する在宅医療連携拠点（在宅医療相談室）をご存知ですか。（○はひとつ）

1. 知っている	2. 知らない → 問 29 へ
----------	------------------

問 28-1 へ

問 28 で「1. 知っている」と回答されている方に伺います。

問 28-1 在宅医療連携拠点では医療・介護の相談のほか、研修や事例検討会、多職種連携会議などを行っていますが、在宅医療連携拠点を利用したことはありますか。（○はひとつ）

1. 利用したことがある	2. 利用したことはない
--------------	--------------

すべての方にお伺いします。

問 29 認知症の人の医療連携を進める上で必要なことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 医師から身体健康管理等について助言が受けられること	4. 認知症の行動心理症状（BPSD）が悪化したときに、入院できる病院があること
2. 医師から認知症の行動心理症状（BPSD）について助言が受けられること	5. 受診時、医師が認知症の人への対応をしてくれること
3. 身体の病状が急変したときに、入院できる病院の相談ができること	6. 受診につながらない人に対する医師の訪問
	7. その他（ ）

サービス担当者会議についてお伺いします。

問 30 サービス担当者会議開催（令和 7 年 7 月～9 月）にあたり「参加を呼びかけた人」、「実際に参加した人」それぞれをお答えください。（それぞれについて、あてはまる番号に○）

	①参加を呼びかけた人	②実際に参加した人
①利用者	1	1
②家族	2	2
③主治医	3	3
④主治医以外の医療機関関係者（医師・看護師・MSW等）	4	4
⑤薬剤師	5	5
⑥サービス提供事業者（リハビリ専門職以外）	6	6
⑦サービス提供事業者等（リハビリ専門職）	7	7
⑧地域包括支援センター職員	8	8
⑨区役所の保健師	9	9
⑩区役所のケースワーカー	10	10
⑪民生委員・児童委員	11	11
⑫その他（ ）	12	12

地域ケア会議についてお伺いします。

問 31 横浜市の地域ケア会議（個別ケース、包括レベル）に出席したことはありますか。（○はひとつ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 出席したことがある | 2. 出席したことはない |
|--------------|--------------|

問 32 地域ケア会議に期待することは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------------------|------------|
| 1. 多様な職種・立場の人たちから意見が聴ける（つながりができる）こと | → 問 32-1 へ |
| 2. よりよい支援につなげられること | |
| 3. 自らの知識・見識を広げるきっかけとなること | |
| 4. 自立支援に資するケアマネジメントにつなげられること | |
| 5. その他（ | ） |

問 32 で「1. 多様な職種・立場の人たちから意見が聴ける（つながりができる）こと」に○をつけられた方にお伺いします。

問 32-1 特にそう思う職種・立場の方はどちらですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------------------------------------|---------------|------------------|
| 1. 医師 | 7. 栄養士 | 13. NPO、ボランティア団体 |
| 2. 看護師 | 8. 薬剤師 | 14. 社会福祉協議会 |
| 3. 保健師 | 9. サービス提供事業者 | 15. 地域包括支援センター |
| 4. リハビリ専門職（理学療法士、
作業療法士、言語聴覚士等） | 10. 法律関係者 | 16. 行政職員 |
| 5. 歯科医師 | 11. 民生委員・児童委員 | 17. その他 |
| 6. 歯科衛生士 | 12. 地縁団体 | （ |
| | （自治会、老人クラブ等） | ） |

すべての方にお伺いします。

問 33 現時点で、地域ケア会議で課題に思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 参加する機会がない（参加依頼がない） |
| 2. 参加する時間がない（参加依頼はあるが、自身の時間がとれない） |
| 3. 形式的に開催されているだけと感じる |
| 4. 自らのケアプランの不足点を指摘されるだけになってしまう |
| 5. サービス担当者会議との違いが分からない |
| 6. その他（ |
| 7. 特にない |

ケアマネジャー業務全般に関するお考えについてお伺いします。

問 34 ケアマネジャー業務を行う上で、課題として考えているのはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. サービス事業者に関する情報が少ない	9. 相談する人が身近にいない
2. 介護保険の目的である自立支援に向けたプランを作成しても、利用者・家族に理解されない	10. 所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る
3. 忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が十分とれない	11. 記録など書類の量が多く負担となっている
4. 支援困難事例のケアマネジメントの方法がわからない	12. 介護保険サービスを利用せず(組み込まない)、インフォーマルサービスや民間サービスだけのケアプラン調整だと、介護報酬で算定できない
5. 認知症のある人に対する支援の手段がわからない	13. インフォーマルサービスや民間サービスの利用を提案しても利用者や家族に受け入れられない
6. 医療機関との連携がうまくとれない	14. 要介護認定が出る前のいわゆる「暫定ケアプラン」調整の労力について、「要支援」の認定が出た際には介護報酬で評価されない
7. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）との連携がうまくいかない	15. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと
8. 区や市との連携がうまくいかない	16. その他（ ）
	17. 課題はない

問 35 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担感を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者や家族に対する業務内容の説明と同意	10. 介護報酬請求事務
2. 課題分析のための居宅訪問・面接	11. 夜間や休日の相談対応
3. サービス担当者会議の開催・調整	12. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと
4. ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意	13. 利用者本人と家族の意向が異なる場合の調整
5. ケアプランの交付（書類の作成など）	14. 利用者の経済的問題等の相談
6. 状況確認のための毎月の居宅訪問・面接	15. 認知症等の利用者にかかわる成年後見手続等の手配
7. 主治医や医療機関と連絡調整	16. その他（ ）
8. 利用者や事業所の苦情対応	17. 特に負担に感じることはない
9. 要介護認定などの申請代行	

問 36 ケアプランを作成する上で、わからないことや困ったことがあったとき、誰に相談していますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 同一法人のケアマネジャー	8. 国民健康保険団体連合会
2. 他法人のケアマネジャー	9. かながわ福祉サービス振興会
3. 地域のケアマネジャー連絡会	10. サービス事業者
4. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）	11. 医師
5. 区役所（高齢・障害支援課）	12. その他（ ）
6. 横浜市健康福祉局	13. 相談できる相手がいない
7. 神奈川県	14. 困ったりすることはない

問 37 問 36 について、どのようなことを相談していますか。なお、相談できる相手がいない場合や困っていることがない場合は、どのようなことを相談したいと思うか、についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------|
| 1. 複雑多様化した問題を抱える事例への対応に関する
こと | 6. 医療知識に関すること |
| 2. 利用者・家族間の意見調整に関すること | 7. 介護報酬請求事務に関すること |
| 3. 居宅サービスの適否判断の解釈に関すること
(運営基準等を含む) | 8. その他 () |
| 4. 3. 以外のケアマネジャー業務に関すること | 9. 特に相談することはない |
| 5. 介護保険外のサービスの利用に関すること | |

問 38 自分自身の「ケアマネジャー業務のレベルアップ」のために、現在、どのような取組を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| 1. 自主的な勉強会を行っている | 6. 外部研修に積極的に参加している |
| 2. 事業者連絡会等に積極的に参加している | 7. 参考書などを読んでいる |
| 3. ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、
助言を受けている | 8. インターネット等による情報収集を行っている |
| 4. 法人内の研修に積極的に参加している | 9. その他 () |
| 5. 地域包括支援センターが主催する研修、事例
検討会に参加する | 10. 特にない |

問 39 自分自身の「ケアマネジャー業務のレベルアップ」のために、現在は行っていないが、今後始めたい
と思っている取組はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|------------------------|
| 1. 自主的な勉強会を行いたい | 6. 参考書などを読んで知識などを増やしたい |
| 2. 事業者連絡会等に積極的に参加したい | 7. ネットワークによる情報収集 |
| 3. 具体的な検討・助言を得られるケースカンファ
レンス等を行いたい | 8. 関連資格の取得や勉強 |
| 4. 法人内の研修に積極的に参加したい | 9. その他 () |
| 5. 外部研修に積極的に参加したい | 10. 特にない |

地域包括支援センターの役割についてお伺いします。

問 40 地域包括支援センターはその役割を果たしていると思いますか。次の各項目それぞれについてお答えください。（それぞれについて、あてはまる番号に○をひとつ）

	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない
①介護予防ケアマネジメントを通じた介護予防の推進	1	2	3	4
②高齢者の健康づくりや介護予防の推進	1	2	3	4
③医療と介護の連携推進	1	2	3	4
④ケアマネジャーに対する日常的な個別指導・相談の役割	1	2	3	4
⑤支援困難事例への個別指導・相談の役割	1	2	3	4
⑥地域におけるケアマネジャーのネットワークづくりの役割	1	2	3	4
⑦多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築	1	2	3	4
⑧地域の総合相談窓口としての役割	1	2	3	4
⑨実態把握等による要介護高齢者の早期発見と対応の役割	1	2	3	4
⑩高齢者虐待防止・権利擁護の役割	1	2	3	4
⑪その他（ ）	1	2	3	4

問 41 区役所に期待することは何ですか。（あてはまるものすべてに○）また、選択した「期待すること」について、区がその役割を果たしていると思いますか。

	期待すること (あてはまるものすべてに○)	区が役割を果たしているか (○はひとつ)			
		十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない
①支援困難事例への対応	1 ⇒	1	2	3	4
②ケースカンファレンス	1 ⇒	1	2	3	4
③苦情相談への対応	1 ⇒	1	2	3	4
④介護保険のサービスや制度の利用	1 ⇒	1	2	3	4
⑤介護保険法で判断に困るとき	1 ⇒	1	2	3	4
⑥医療・健康状態などの相談・助言	1 ⇒	1	2	3	4
⑦虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応	1 ⇒	1	2	3	4
⑧精神疾患の方への対応	1 ⇒	1	2	3	4
⑨その他 ()	1 ⇒	1	2	3	4

介護予防ケアマネジメントを担当したことがある方にお伺いします。

問 42 介護予防ケアマネジメントが利用者の状態の改善や生活機能の向上に効果的であったと思いますか。
(○はひとつ)

<div style="border: 1px dashed black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">1. 効果があった</div>	2. 効果が得られなかった → 問 43 へ
--	--

問 42-1 へ

問 42 で「1. 効果があった」と回答した方にお伺いします。

問 42-1 どのような効果がありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 要介護度が改善または維持した 2. 目標達成により生活の質が改善した 3. 自立に向けてより意欲的に日常生活を送れるようになった 4. 自分の生きがいを見つけ生活できるようになった 5. その他 ()
--

すべての方にお伺いします。

問 43 自立に向けた介護予防ケアマネジメントができるようになるために、ケアマネジャーに対して必要な支援はありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 介護予防ケアマネジメント研修の充実
2. 民間企業や住民主体の活動やサービスなどの情報の整備
3. 地域の住民主体の活動の理解が深まる仕組みづくり
4. リハビリテーション専門職に相談できる仕組みづくり
5. その他（ ）
6. 特にない

ご協力ありがとうございました。